



大雨による災害から 命を守るために

～大雨に関する防災気象情報とその活用～

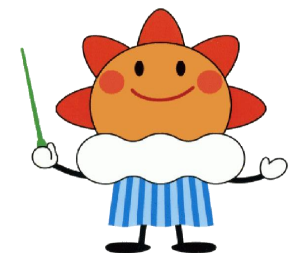


大阪管区気象台



本日の内容

- ① 大雨や台風による災害
- ② 防災気象情報や避難に関する情報
- ③ 防災気象情報の入手と活用





① 大雨や台風による災害



はじめに ～大雨による災害～

雨の降り方や降る場所によって、もたらされる災害が異なります。

大雨による 主な災害

自分の地域で起こり得る災害を、事前に把握しておくことが大切です。

土砂災害



急な傾斜地や渓流などでは、「土石流、崖崩れ」の危険度が高まる。

浸水害



平地や低地では、「浸水、冠水」の危険度が高まる。

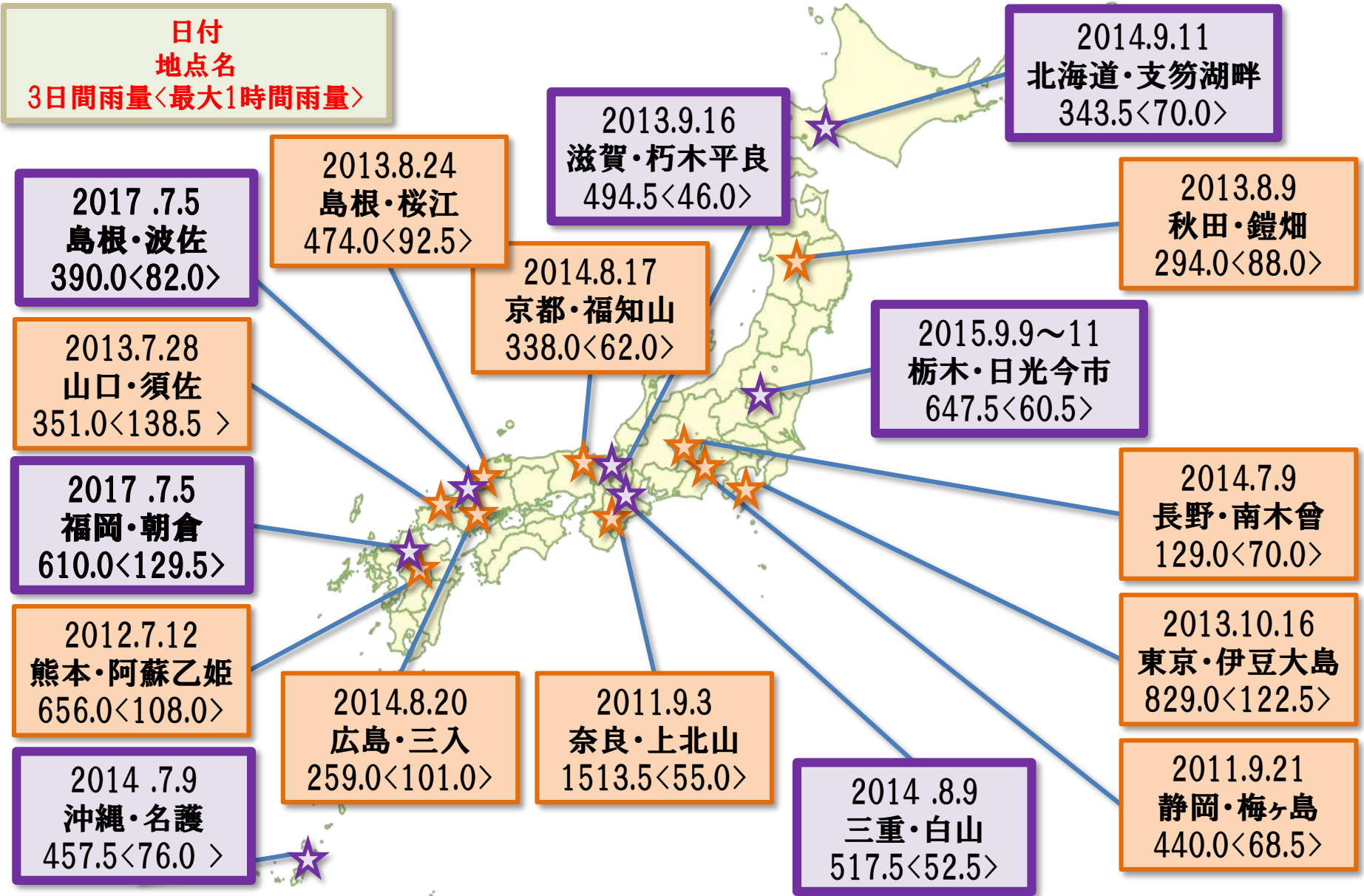
洪水害



河川流域では、「川の増水や氾濫」の危険度が高まる。



各地で繰り返される大雨被害(2011-2017年)



 特別警報
 顕著な大雨



各地で繰り返される大雨被害(平成30年7月豪雨)

日付
地点名
3日間雨量<最大1時間雨量>

2018.7.6
鳥取・智頭
477.5<36.5>

梅雨前線による、長期間、広範囲にわたる記録的な大雨により、7月6～8日に11府県で大雨特別警報が発表された未曾有の事態

2018.7.6
広島・呉市蒲刈
498.0<45.0>

2018.7.6
岡山・富
458.0<47.5>

2018.7.7
岐阜・ひるがの
868.0<67.5>

2018.7.7
大阪・能勢
498.0<51.5>

2018.7.6
福岡・早良脇山
597.0<53.5>

2018.7.6
京都・坂浦
522.0<65.5>

2018.7.7
大阪・大阪
275.5<25.5>

2018.7.6
佐賀・北山
675.5<59.0>

2018.7.8
愛媛・近永
543.5<69.5>

2018.7.8
高知・魚梁瀬
1319.5<97.0>

2018.7.6
兵庫・後川
506.5<48.5>

2018.7.6
長崎・雲仙岳
385.5<72.0>

特別警報が発表された府県



災害とは(誘因と素因)

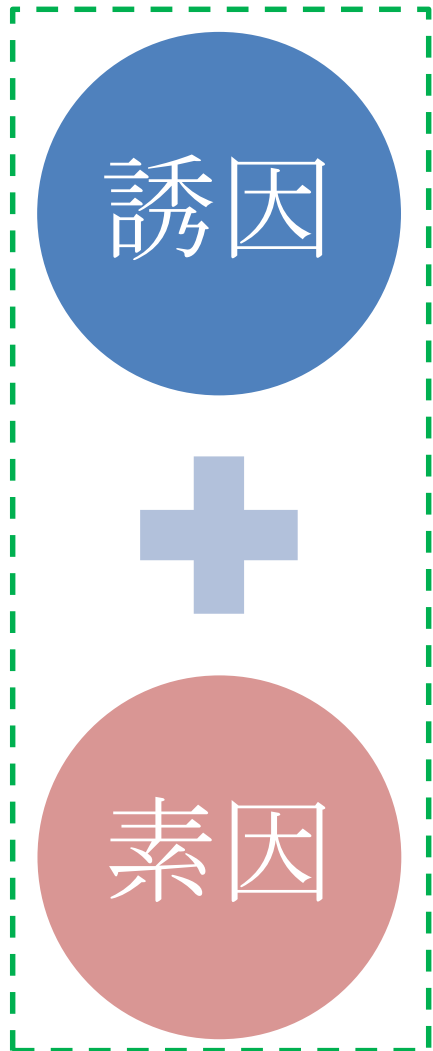
「素因」として、まず危険な場所や危険性などを把握します。
そして、災害発生の引き金となる「誘因」への対応にも考慮をしましょう

事前の対応

災害発生時の対応

災害発生後の対応

台風や低気圧などによる降水や地震による揺れ



速めの安全確保行動をとるために、判断に必要な情報を具体的に考えておきましょう。



二次災害等への考慮もしましょう

地域の脆弱性や危険な場所等
対物の強度



大雨災害から身を守るには・・・

1

地域の災害リスクを知る



- ・ハザードマップを確認する
- ・過去の災害を知る

2

災害から身を守るための知識を持つ

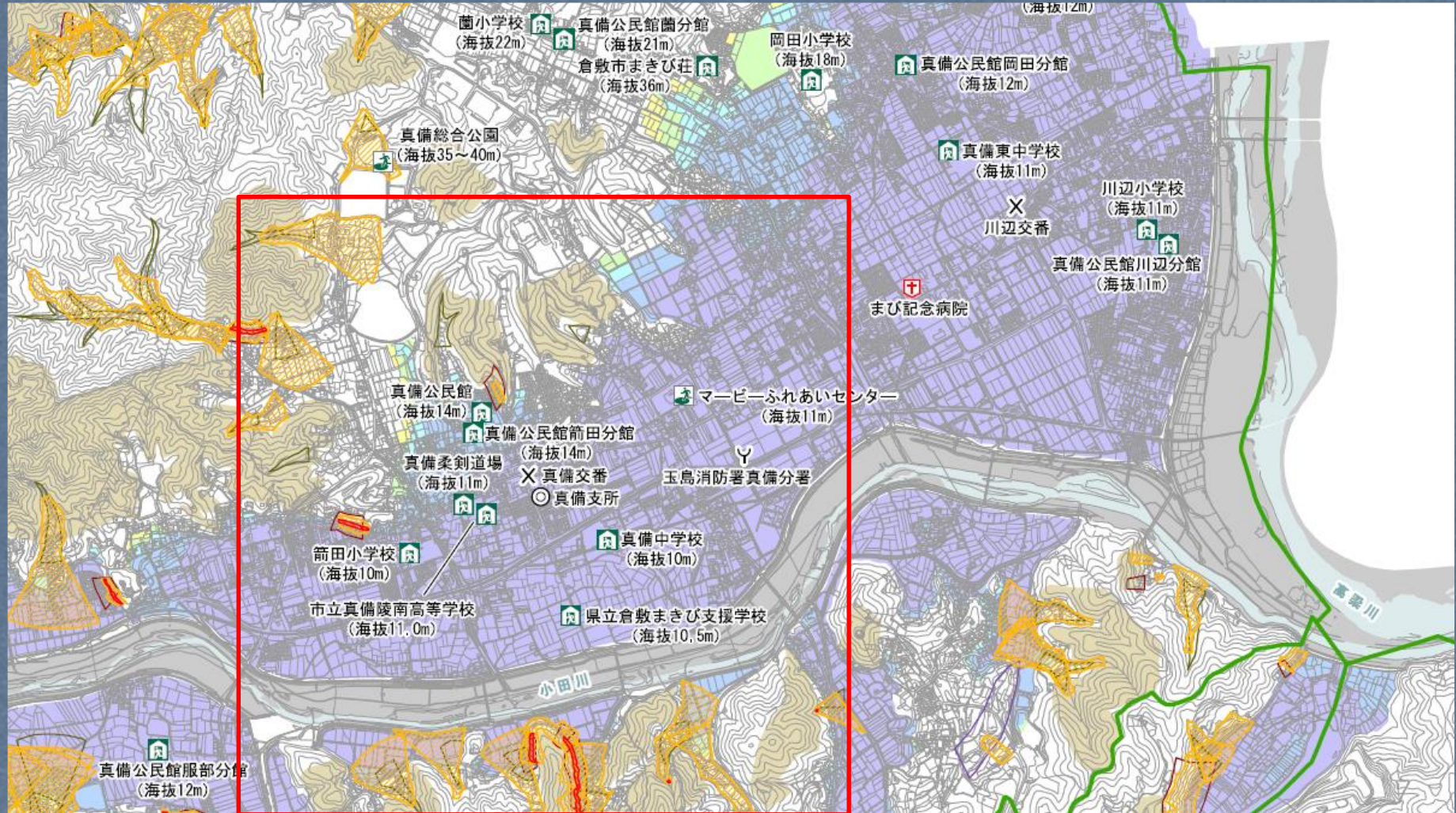


- ・防災気象情報や避難に関する情報を知る
- ・各種情報を入手し、活用する



大雨災害から身を守るには…地域の災害リスクを知る

ハザードマップ





大雨災害から身を守るには…地域の災害リスクを知る

岡山県倉敷市真備町付近【2018年7月9日撮影（空中写真）】

※7月9日（左）と被災前（右）の比較（被災前写真：平成19年10月撮影）



ハザードマップの想定通りの浸水が発生していたことがわかる



大阪府内での被害(平成24年8月の大雨)

局地的な大雨(平成24年8月14日)



寝屋川親水空間「せせらぎ公園」
(寝屋川市ホームページより)

大阪府内の被害件数

(大阪府危機管理室調べ)

- 床上浸水 2,597 件
- 床下浸水 13,559 件
- 死者 1 人、軽傷 2 人

アメダス

大阪府枚方 : 14日06時20分までの**1時間に91.0 ミリ**

京都府京田辺 : 14日06時25分までの**1時間に78.0 ミリ**

ともに**観測史上1位の値を更新**

解析雨量 (気象レーダーと地上雨量計を組み合わせた分析)

14日05時30分までの1時間に大阪府高槻市付近で

約110ミリの猛烈な雨

大阪府内での被害(平成29年台風第21号)

＜台風による大阪府内の被害の様子＞

南河内を中心に
大雨となり、
被害が発生。



国道309号 水越峠
千早赤阪村 水分



府道河内長野千早城跡線
河内長野市神方丘



一級河川西除川
大阪狭山市茱萸木7丁目



一級河川佐備川
富田林市大字佐備

大阪府内での被害(平成30年台風第21号)

＜台風が接近した当日の大阪府内の様子＞

大阪府HP 西大阪地域における高潮対策の効果 より引用
http://www.pref.osaka.lg.jp/nishiosaka/taihuu21gou_20180904/index.html



水門閉鎖後における木津川水門

高潮による広範囲の浸水から大阪市を守った。

大阪府内での被害(平成30年台風第21号)

<概況>

台風第21号は、8月28日03時に南鳥島近海で発生して急速に発達、30日09時には「非常に強い」勢力に、31日09時には「猛烈な」勢力に発達した。その後、**非常に強い勢力を保ったまま9月4日12時前徳島県南部に上陸、同14時前には兵庫県神戸市付近に再上陸し、同15時には日本海に抜けた。**

最大瞬間風速

市町村名	地点名	観測所の種類	値 (m/s)	風向	起日	統計開始年	極値の種別
泉南郡田尻町	関空島(カクヅマ)	アメダス	58.1	南南西	9月4日	2009年	年間の1位
泉南郡熊取町	熊取(クトリ)	アメダス	51.2	南	9月4日	2008年	年間の1位
堺市堺区	堺(カイ)	アメダス	43.6	南	9月4日	2008年	年間の1位
枚方市	枚方(ヒカタ)	アメダス	40.2	南南西	9月4日	2009年	年間の1位
豊中市	豊中(トヨカ)	アメダス	38.1	南	9月4日	2009年	年間の1位
八尾市	八尾(ヤ)	アメダス	35.5	南	9月4日	2009年	年間の1位
東大阪市	生駒山(イマヤマ)	アメダス	35.2	西南西	9月4日	2009年	年間の1位
豊能郡能勢町	能勢(ノ)	アメダス	31.6	南南西	9月4日	2009年	年間の1位

高潮

観測所	最大潮位偏差(瞬間値) (cm)		最高潮位(瞬間値) (標高: cm)	
	値	時刻	値	時刻
大阪	277	9月4日 14時18分	329	9月4日 14時18分
淡輪	124	9月4日 15時10分	179	9月4日 15時10分

【参考】これまでの最高潮位(標高)
 大阪 293cm(1961年第二室戸台風)
 淡輪 197cm(1961年第二室戸台風)

大阪府内での被害(平成30年台風第21号)

<大阪府の被害>

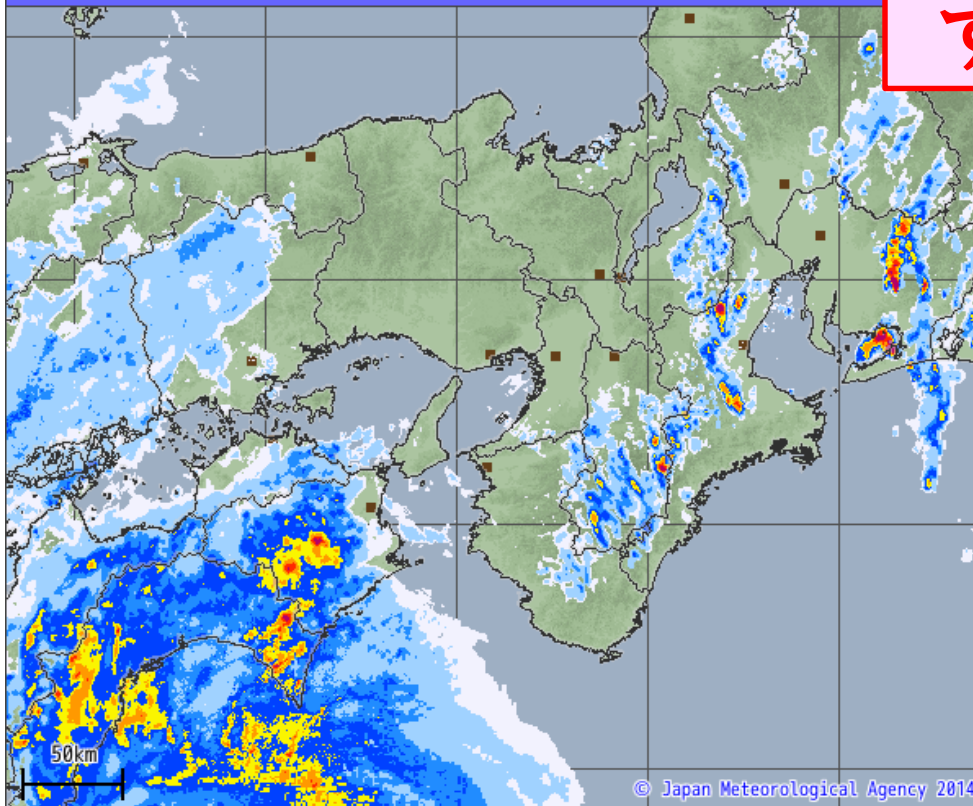
【人的被害】 死者 8 名、重傷・軽傷者計484名

【住家被害】 全壊約30棟、半壊約445棟、一部破損約65,932棟

【平成30年12月25日現在 大阪府発表資料より】

平成30年台風第21号接近時の 雨雲の動き

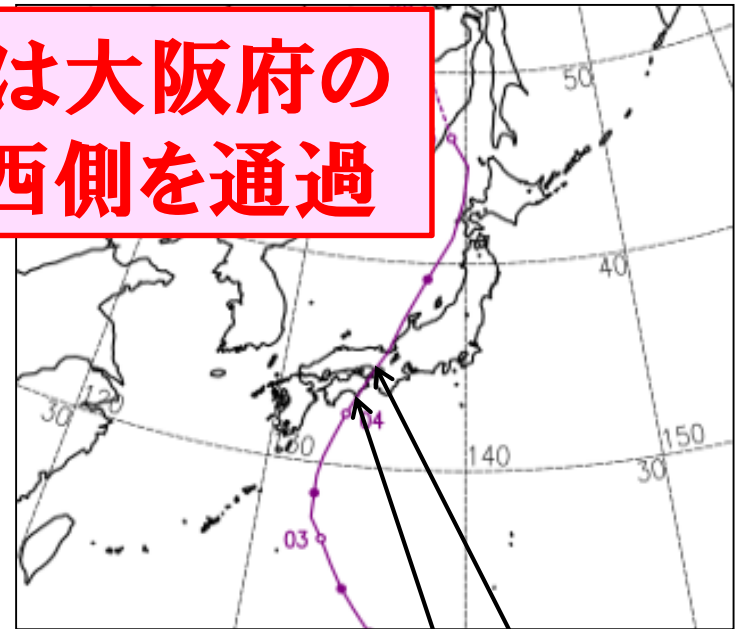
2018年09月04日08時00分



© Japan Meteorological Agency 2014

↓平成30年台風第21号の経路図

台風は大阪府の
すぐ西側を通過



9月4日12時頃
徳島県南部に上陸

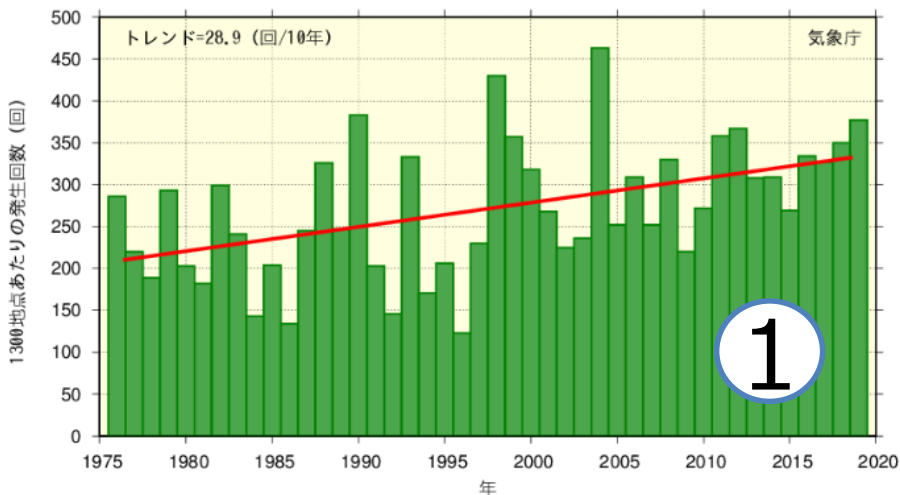
9月4日14時頃
神戸市に再上陸



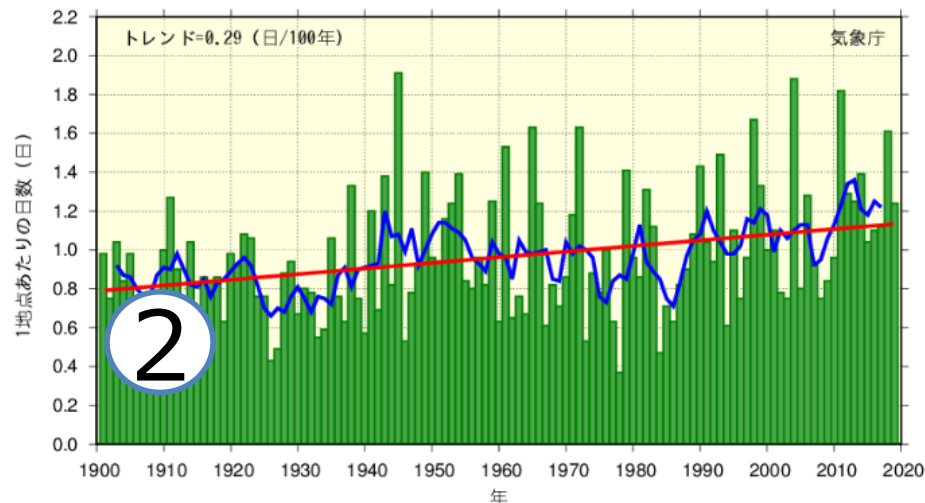
大雨の傾向

- “非常に激しい雨” や大雨の頻度は増加傾向。 (①、②)
- 一方、降水日数は減少傾向。 (③)

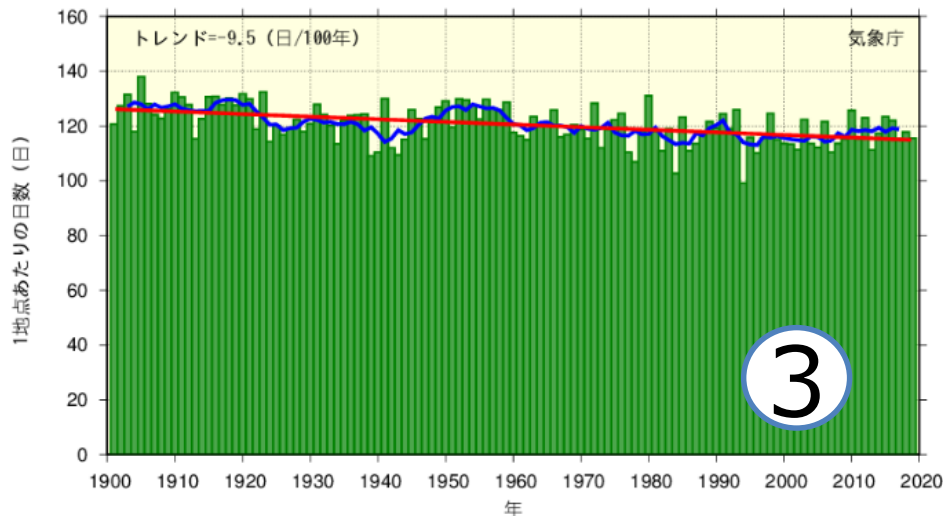
全国 [アメダス] 1時間降水量50mm以上の年間発生回数



全国 [51地点平均] 日降水量100mm以上の年間日数



全国 [51地点平均] 日降水量1.0mm以上の年間日数



- ① 1時間降水量50mm以上の年間発生回数 (1976～)
- ② 日降水量100mm以上の年間日数(1900～)
- ③ 雨の降る日 (日降水量1.0mm以上) の年間日数 (1900～)



大雨災害から身を守るには…地域の災害リスクを知る



- 避難場所はどこ？
- 他に避難できそうなところは？
- 避難ルートは？迂回するとしたら？
- 避難ルートに危ないところはないか？
- 過去に災害のあった場所を知っている



② 防災気象情報や避難に関する情報



大雨災害から身を守るには・・・

1

地域の災害リスクを知る



- ・ハザードマップを確認する
- ・過去の災害を知る

2

災害から身を守るための知識を持つ



- ・防災気象情報や避難に関する情報を知る
- ・各種情報を入手し、活用する



段階的に発表される防災気象情報

・防災気象情報は、発生するおそれのある現象のスケールを踏まえ、**予測可能性に応じて段階的に発表**。

定期的に
発表

1週間前

5日前

3日前

3時間前

1時間前

現象発生

週間天気予報

天気予報

天気分布予報

今後の雨(降水短時間予報)

雨雲の動き
(高解像度降水ナウキャスト)

竜巻注意情報

記録的短時間
大雨情報

(大雨) 特別警報

土砂災害警戒情報

大雨警報・洪水警報の危険度分布

指定河川洪水予報

気象警報・注意報

(大雨に関する) 近畿地方気象情報
(大雨に関する) 大阪府気象情報

早期注意情報 (警報級の可能性)

台風に関する気象情報 (台風予報)

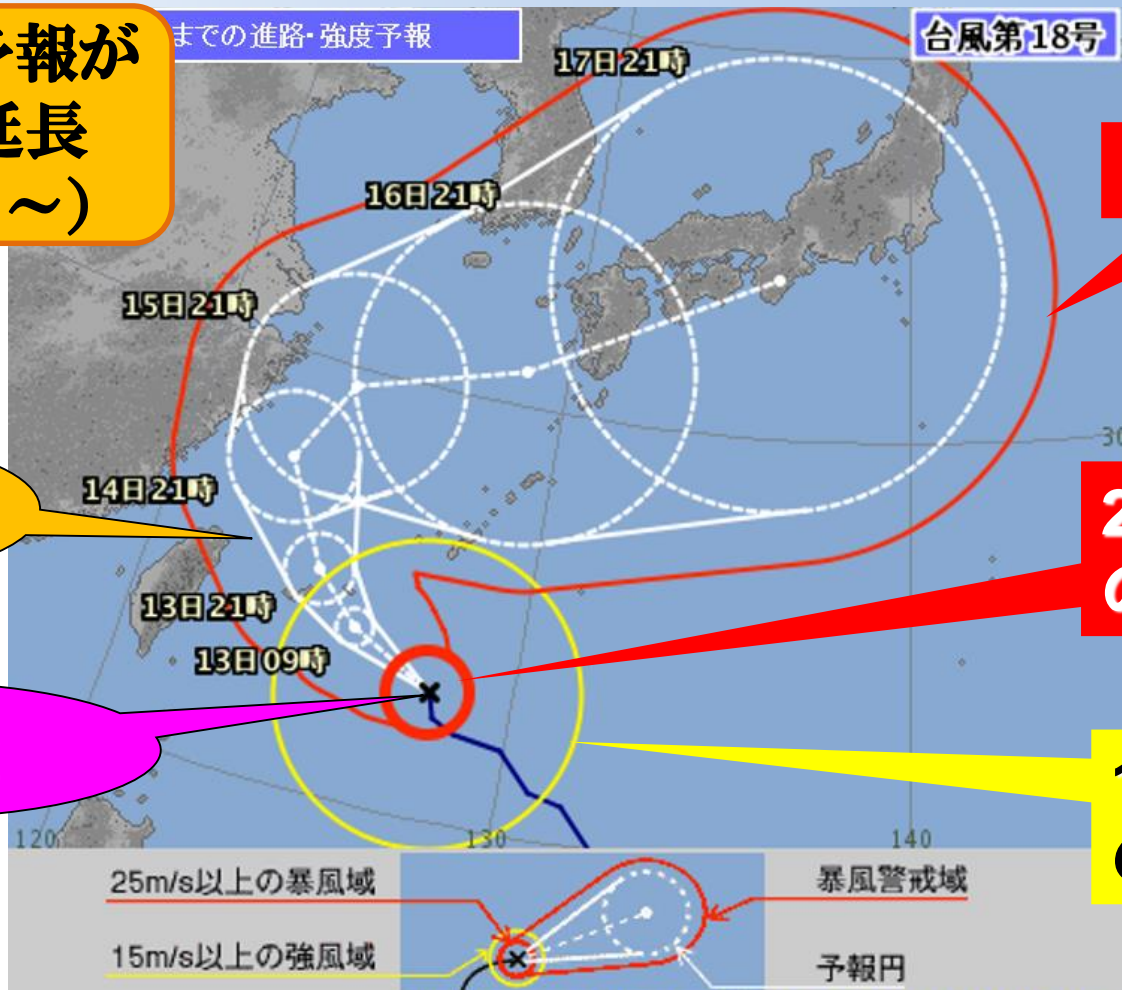
災害につながるような
気象(現象)の発生が
予想される場合
随時に発表



台風の強度予報が
5日先まで延長
(2019年3月~)

までの進路・強度予報

台風第18号



暴風警戒域

25m/s以上の
暴風域

15m/s以上の
強風域

予報円

現在位置

25m/s以上の暴風域

暴風警戒域

15m/s以上の強風域

予報円

予報円	70%の確率で台風の中心が位置すると予想される範囲
暴風域	平均風速25m/s以上の風が吹くか、吹く可能性がある範囲
強風域	平均風速15m/s以上の風が吹くか、吹く可能性がある範囲
暴風警戒域	台風が中心が予報円内に進んだときに暴風域に入るおそれがある範囲



5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒
レベル

住民がとるべき行動

市町村の情報

警報等

警戒レベルに相当する
気象庁等の情報

指定河川
洪水予報

5

災害がすでに発生しており、命を守るための最善の行動をとる

災害発生情報

大雨
特別警報

危険度分布

氾濫
発生
情報

4

● 危険度分布の「極めて危険」(濃い紫)になる前に避難を完了しておく

速やかに避難

● 危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難

避難指示
(緊急)

避難勧告

土砂災害
警戒情報

極めて危険

非常に危険

氾濫
危険
情報

3

高齢者等は速やかに避難
土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始

避難準備・
高齢者等避難
開始

大雨警報
洪水警報

警戒
(警報級)

氾濫
警戒
情報

2

ハザードマップ等で避難行動を確認

● 危険な区域や避難場所等を再確認

大雨注意報
洪水注意報

注意
(注意報級)

氾濫
注意
情報

1

災害への心構えを高める

早期注意情報
(警報級の可能性)



早期注意情報(警報級の可能性)

警戒
レベル 1

5日先までに、**警報級の現象**が予想される場合に発表

平成30年 7月 3日 17時00分 大阪管区気象台発表

平成30年7月豪雨時の発表事例

大阪府の警報級の可能性

大阪府では、4日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性が高い。

大阪府	警報級の可能性						
	3日	4日		5日	6日	7日	8日
	明け方まで 18-6	朝～夜遅く 6-24					
大雨	[中]	[高]		[高]	[高]	[高]	[中]
暴風	-	-		-	-	-	-
波浪	-	-		-	-	-	-

翌日まで

毎日5時、11時、17時に発表

2日先～5日先まで

毎日11時、17時に発表

[高]: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。

[中]: [高]より可能性が高くないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況。



注意報：災害の発生するおそれがある場合に発表

強風、風雪、大雨、洪水、大雪、高潮、波浪、濃霧、雷、乾燥、なだれ、着雪、霜、低温、着氷、融雪

警報：重大な災害の発生するおそれがある場合に発表

暴風、暴風雪、大雨、洪水、大雪、高潮、波浪

特別警報：重大な災害の発生するおそれが著しく大きい場合に発表

暴風、暴風雪、大雨、大雪、高潮、波浪

府県・地方気象情報：

【予告情報】 警報や注意報に先立つ注意の喚起

【補足情報】 警報・注意報の内容補足や実況を伝える情報

(例) 大雨と突風及び落雷に関する大阪府気象情報、

令和〇〇年台風第〇号に関する近畿地方気象情報 など



気象警報・注意報 危険度を色分けした時系列

警戒
レベル **2**

大雨注意報
洪水注意報

警戒
レベル **3相当**

大雨警報
洪水警報

「警報級の現象が予想される期間」等を、
警報級は赤色、注意報級は黄色で表示

令和〇〇年〇〇月〇〇日 21時19分 大阪管区气象台発表

〇〇市 **[発表] 暴風, 波浪警報 大雨, 洪水注意報**
[継続] 雷注意報

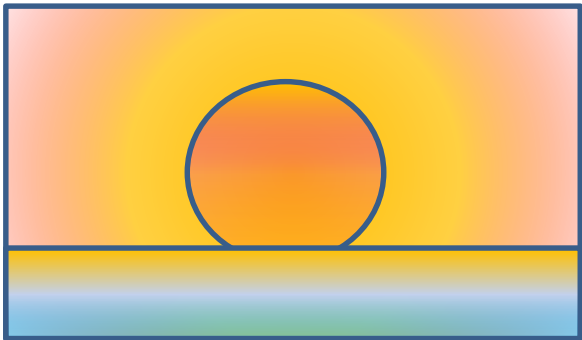
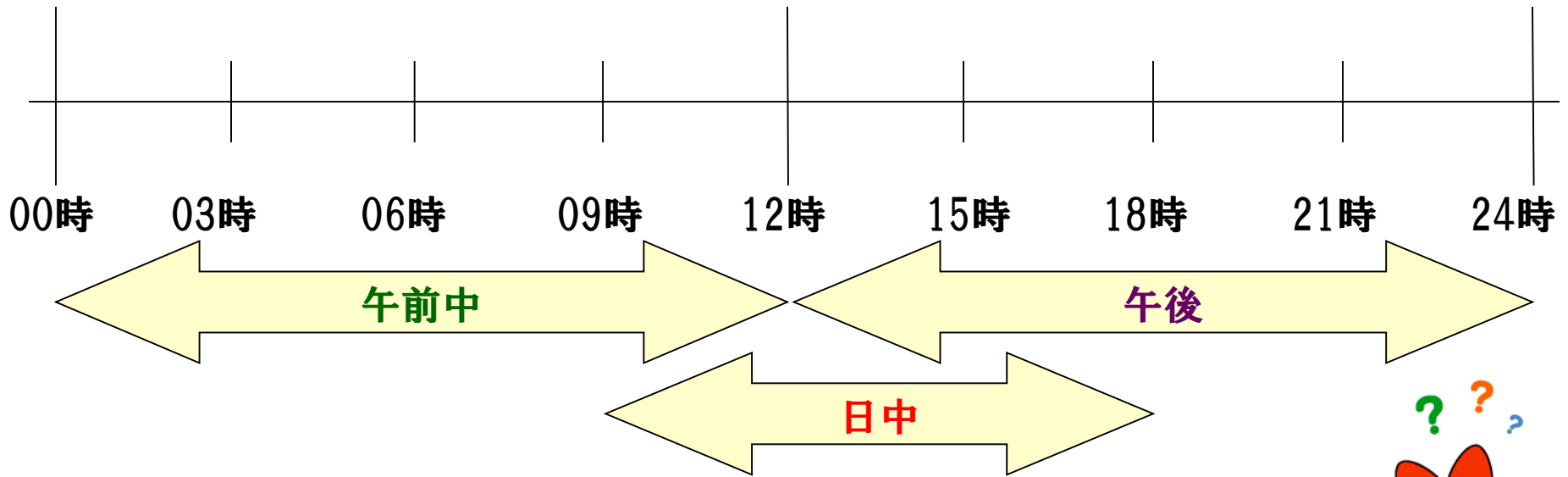
8日昼前までに大雨警報（浸水害）に切り替える可能性が高い
8日昼前までに洪水警報に切り替える可能性が高い

〇〇市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)									備考・ 関連する現象	
発表中の 警報・注意報等の種別		7日	8日							21-24		
		21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21			
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	10	10	30	30	50	50	50	30			
	(浸水害)										浸水注意	
洪水	(洪水害)											
	暴風	風向										
風速 (矢印・メートル)		陸上	15	18	20	22	22	25	18	15	15	以後も注意報級
		海上	20	22	25	28	28	30	22	20	20	以後も注意報級
波浪	波高(メートル)	2	2	3	3	3	4	4	3	3	以後も警報級	
雷											突風、ひょう	

今後、警報に切り替える可能性が高い注意報は、赤い斜線で表示。



時間を表す用語



夏の夕方・・・19時頃まで明るいなあ～
冬の夕方・・・17時過ぎには暗くなるよなあ～



*** 季節に関係なく使用します。**



土砂災害警戒情報

警戒
レベル **4**相当

**土砂災害発生の危険度が
高まった**とき、
大阪府と大阪管区気象台が
共同で発表。

■ 警戒対象地域

警戒が必要な市町村を記載

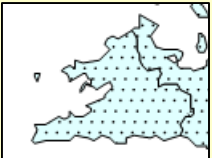
* 印は新たに警戒対象となった市町村

■ 補足する図

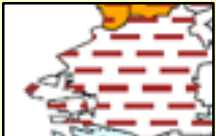
警戒対象地域、警戒解除地域、地震
影響域を示します。



←警戒対象地域
(警戒が必要な市町村は
オレンジ色で表示されます)



←警戒解除地域



←地震影響域は、左図の
ような マークで表示されま
す。

大阪府土砂災害警戒情報 第1号

令和元年*月**日 *時**分

大阪府 大阪管区気象台 共同発表

【警戒対象地域】

豊中市* 池田市* 箕面市* 豊能町* 能勢町* 太子町* 河南町* 千早赤阪村*

*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

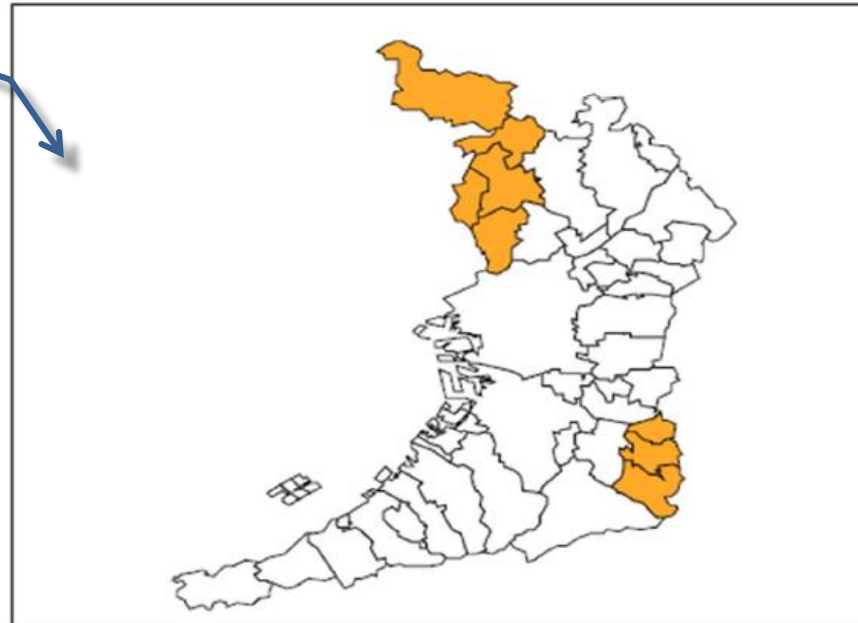
【警戒文】

<概況>

大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。

<とるべき措置>

避難が必要となる危険な状況となっています【警戒レベル4相当情報[土砂災害]】。崖の近くなど土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町村から発表される避難勧告などの情報に注意してください。



警戒対象地域

問い合わせ先

06-6944-6167 (大阪府)

06-6949-6303 (大阪管区気象台予報課)



大雨特別警報

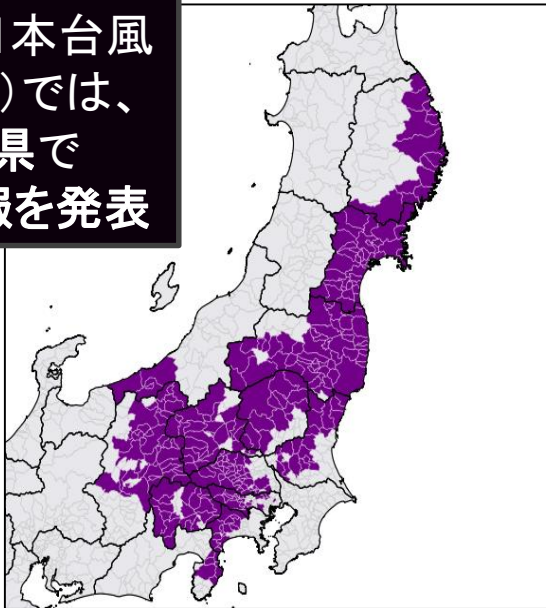
警戒
レベル 5相当

「特別警報」とは、予想される現象が特に異常であるため
重大な災害の起こるおそれが著しく大きい場合に発表する。
(気象業務法 第十三条の二第一項)

警報の発表基準をはるかに超える豪雨が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、「特別警報」を発表し、最大級の警戒を呼び掛けます。

令和元年東日本台風
(2019年10月)では、
合計13都県で
大雨特別警報を発表

■：特別警報を
発表した区市町村



- ・特別警報が発表された後では**避難できなくなる**おそれがあります！
- ・特別警報を待つことなく**避難を！**



「**記録的短時間大雨情報**」は、大雨がまさに降っているしるし！

大雨警報を公表している状況下で、数年に一度程度しか発生しないような短時間大雨を地上の雨量計で観測したり、解析（気象レーダーと地上雨量計を組み合わせた分析）したときに発表。※1

令和2年8月22日、14時30分から15時30分の1時間に
堺市南区付近で約100ミリを解析した例

大阪府記録的短時間大雨情報 第1号
令和2年8月22日15時47分 気象庁発表

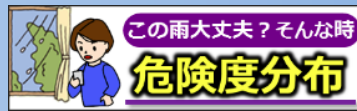
15時30分大阪府で記録的短時間大雨
堺市南区付近で約100ミリ

大阪府の記録的短時間大雨情報の発表基準
1時間100ミリ

※1：大雨警報が発表されていない場合には、記録的短時間大雨情報は発表されません。



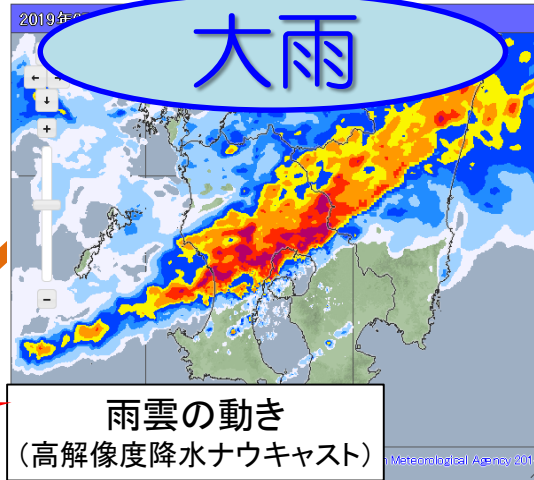
警報・注意報を補足する「危険度分布」



危険度が高まっている場所が一目でわかる



子ども向け
「危険度分布」
リーフレット
(2020年3月発行)

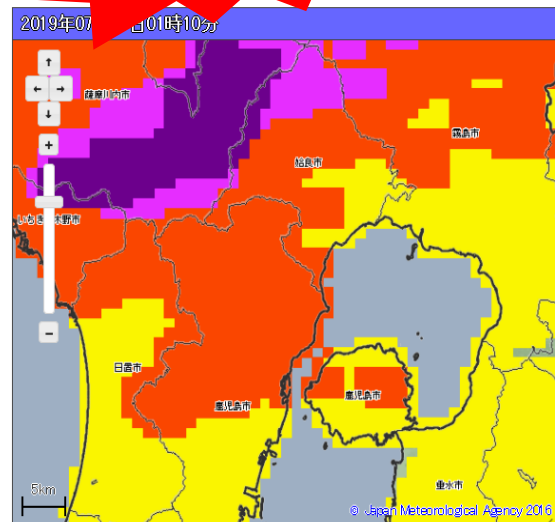


大雨の降っている場所は
気象レーダーで把握可能

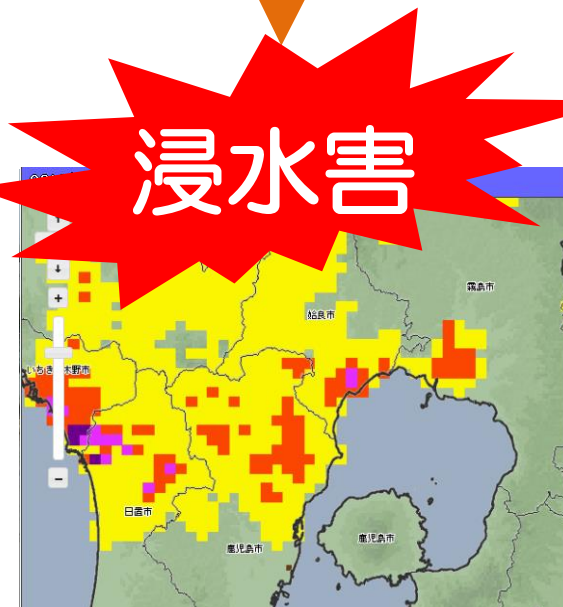
(でも、災害の発生する
場所・時間とは、
必ずしも一致しない)

土砂災害

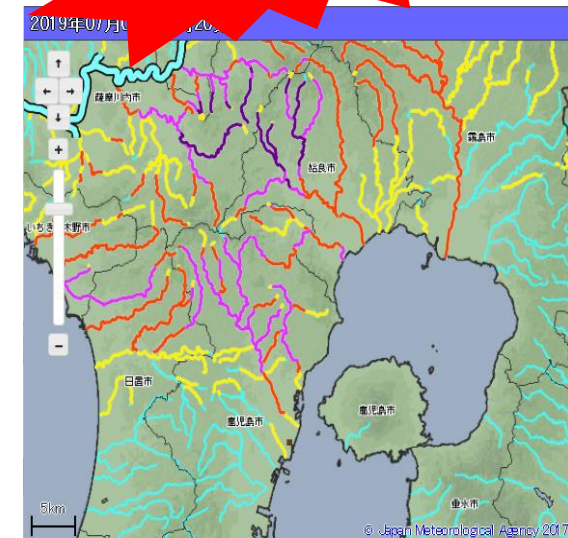
洪水害



大雨警報(土砂災害)の危険度分布
(土砂災害警戒判定メッシュ情報)



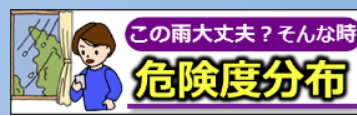
大雨警報(浸水害)の危険度分布



洪水警報の危険度分布

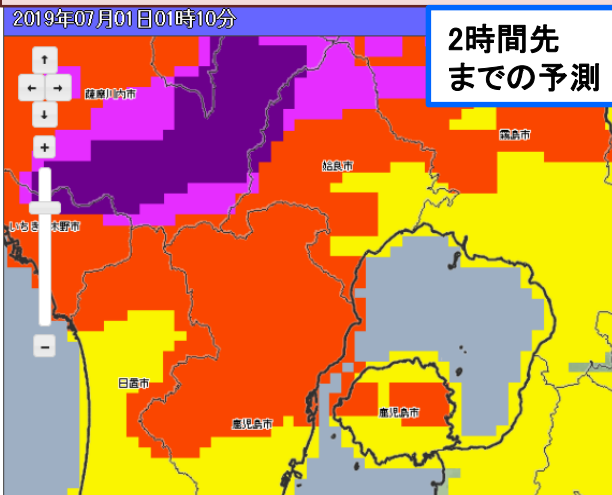


警報・注意報を補足する「危険度分布」

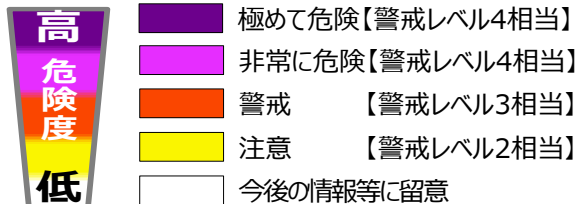


濃い紫は「災害がすでに発生」していても おかしくない状況!

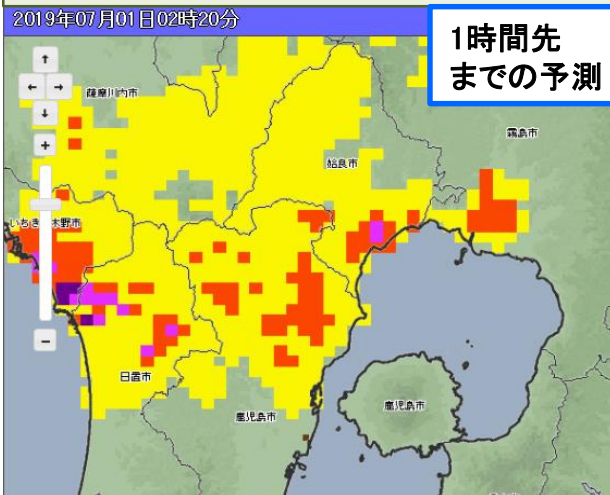
大雨警報（土砂災害）の危険度分布



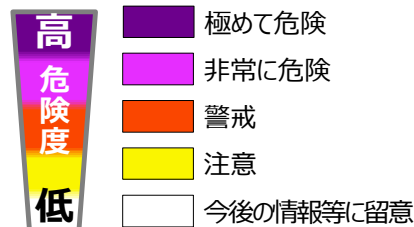
大雨警報（土砂災害）の危険度分布 （土砂災害警戒判定メッシュ情報）



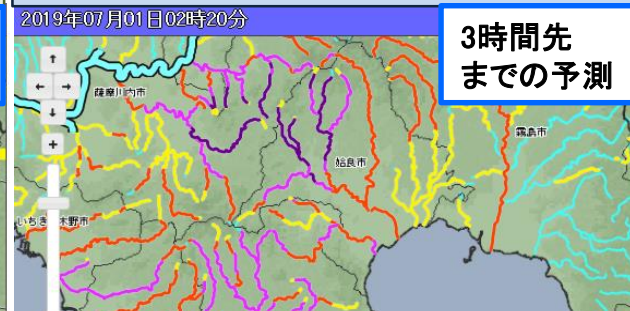
大雨警報(浸水害)の危険度分布



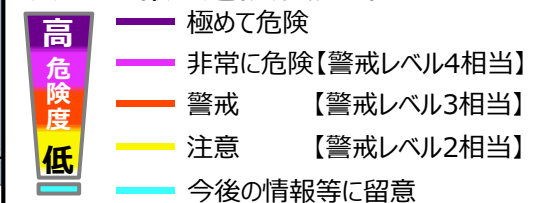
大雨警報（浸水害）の危険度分布



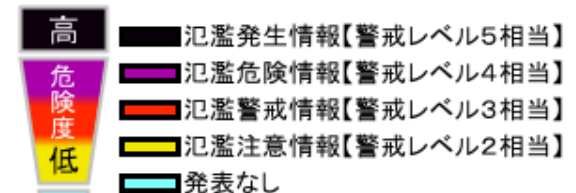
洪水警報の危険度分布



洪水警報の危険度分布



指定河川洪水予報



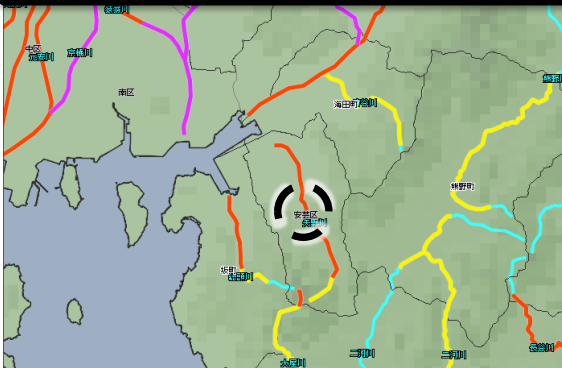
(注)「洪水警報の危険度分布」は、必ずしも河川の水位とは一致しません。
河川管理者が発表する水位情報や河川監視カメラなどを組合わせてご利用ください。



「危険度分布」と災害 (矢野川 (広島市安芸区) の洪水事例)

濃い紫 (極めて危険) が出現すると、すでに氾濫した水によって避難が困難な状況となるおそれがあります。このため、遅くともうす紫 (非常に危険) が出現した時点で河川の現況を確認し、速やかに避難の判断をすることが重要です。

6日18時30分
赤【警戒】



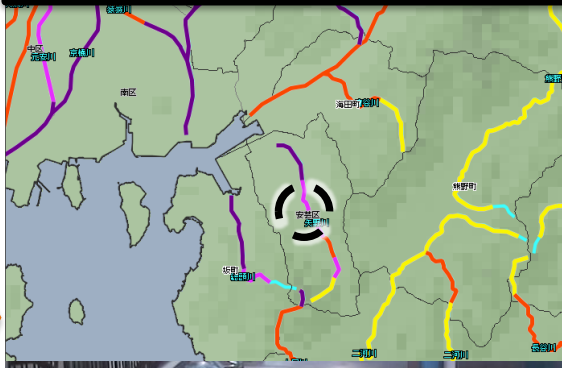
2018-07-06 18:30:00



画像：梶岡博氏提供

3時間先までの見通し (予報) として、危険度分布には「赤」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性がある。

6日19時30分
うす紫【非常に危険】



2018-07-06 19:30:00



道路をにごった水が流れ始めたがまだ歩いて避難は可能な状況。しかし、危険度分布には「うす紫」が出現しており、まもなく重大な災害となる可能性が高い。

6日20時30分
濃い紫【極めて危険】



2018-07-06 20:32:58

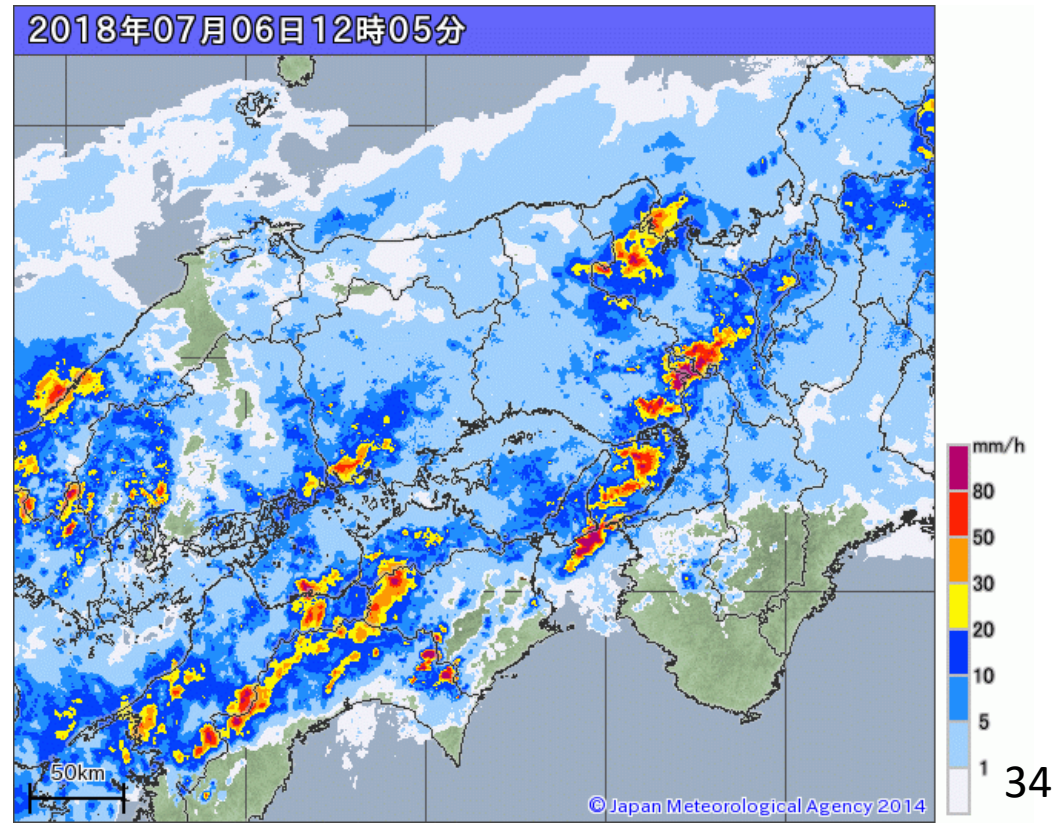


「濃い紫」が出現した矢野川が氾濫。道路が川のようになり、車も流されている。このように「濃い紫」が出現してからでは、避難が困難となるおそれがある！



雨雲の動き (高解像度降水ナウキャスト)

- 降水の強さの分布を1時間先まで 5 分単位で予想する。
- 降水の強い場所は、**赤色や紫色で表示**される。
- 降水の強い場所が、自分のいる場所やその周辺、川の上流に近づいていないかチェックする。
- 見たい所を任意に拡大・縮小させたり、ランドマーク(主要な道路、河川、鉄道)を地図上に表示させることができる。

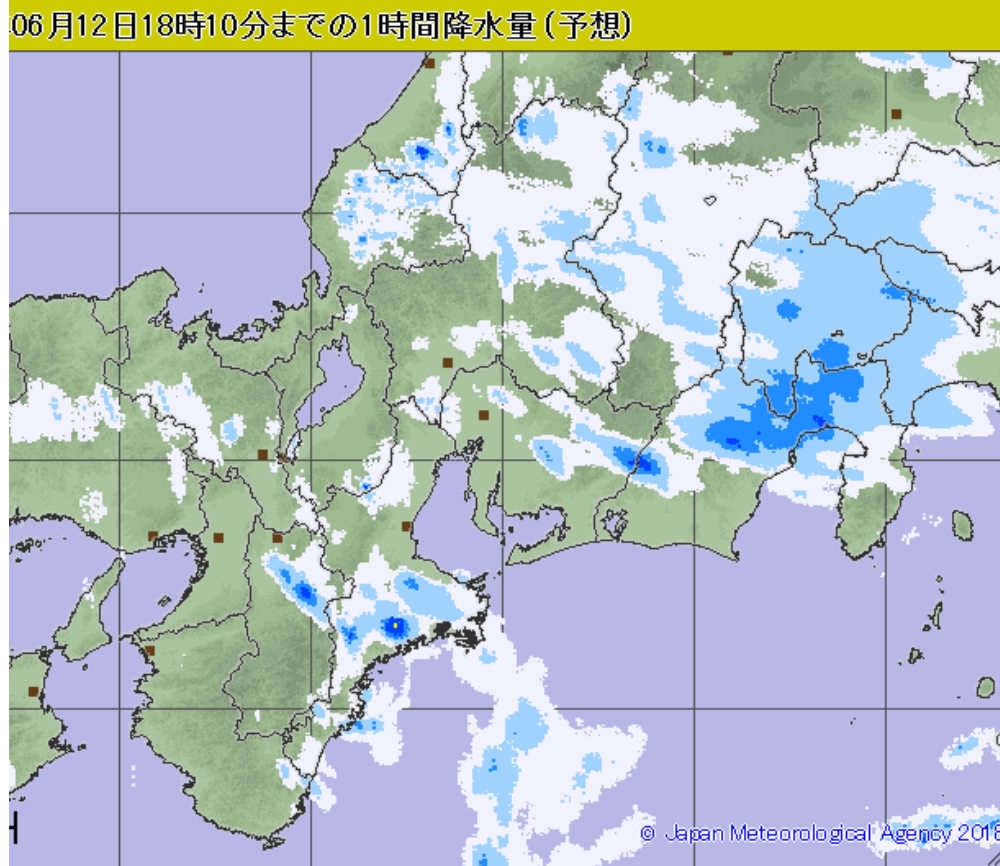


平成30年7月豪雨時の雨雲の動き
(高解像度降水ナウキャスト)
<7月6日 午後の状況>



今後の雨(降水短時間予報)

- 過去の降水域の動きと現在の降水の分布をもとに、目先1時間ごとの降水の分布を予測する。
(1～6時間先までは1km四方の細かさで、7～15時間先までは、5km四方の細かさで予測する。)
- 降水の強い場所は、**赤色や紫色で表示**される。



今後の雨(降水短時間予報)
の表示例



③ 防災気象情報の入手と活用



大雨災害から身を守るには…身を守るための知識を持つ



皆さんがどのような方法で
各種防災情報入手することが出来るか
今一度ご確認を!!



テレビ



ラジオ



携帯電話

広報車



防災無線



WEB



防災気象情報の入手と活用

気象庁ホームページから各種の防災気象情報が取得できます

スマートフォン



パソコン

国土交通省
気象庁
Japan Meteorological Agency

ホーム **防災情報** 各種データ・資料 知識・解説 気象庁について 案内・申請

天気 大雨・台風 地震・火山 地図から選択

天気予報
5時、11時、17時の1日3回発表

アメダス
気温、雨、雪や風等の観測データを見る

雨の様子（雨雲の動き/今後の雨）
雨雲の動きを見る

天気図
低気圧や前線の位置を見る

災害関連情報

- 平成30年北海道胆振東部地震
- 火山活動状況
- 口永良部島
- 平成30年7月豪雨の関連情報
- [\[東海地方\]](#) [\[近畿地方\]](#)
- [\[中国地方\]](#) [\[四国地方\]](#)
- [\[九州北部地方\]](#)
- 大阪府北部の地震
- 平成29年7月九州北部豪雨
- 平成28年熊本地震
- 御嶽山噴火
- 東日本大震災～平成23年東北地方太平洋沖地震～

この雨大丈夫？そんな時
危険度分布

火山登山者向けの
情報提供ページ

ピックアップ情報

- 週間天気予報
- 天気分布予報
- 気象情報
- 気象レーダー
- 気象衛星
- 推計気象分布
- 季節予報
- 南海トラフ地震
- 長周期地震動
- 火山観測データ
- 海洋の健康診断表

新着情報
平成30年10月17日

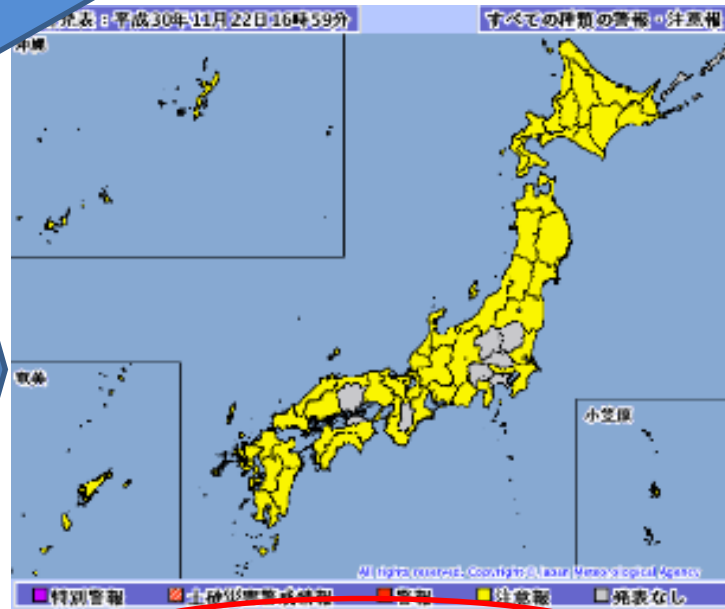
お知らせ [平成30年度第3回気象ビジネス推進コンソーシアム\(WXBC\)セミナーの開催について](#)



気象警報・注意報、警報級の可能性の確認

お手持ちのスマートフォンで気象警報・注意報が確認できます

①気象庁HPのトップページにある「大雨・台風」を選択する。



気象警報・注意報

市町村ごとの発表状況を見る



③タブまたは地図から、都道府県や市町村を選択。

②「気象警報・注意報」を選択する。



気象警報・注意報、警報級の可能性の確認

お手持ちのスマートフォンで気象警報・注意報が確認できます



タブまたは
地図から、
都道府県
や市町村
を選択。



下記の二次元コードから
大阪府の気象警報・注意
報一覧にアクセス可能！



市町村を選択して、個別の
発表状況を確認できます。

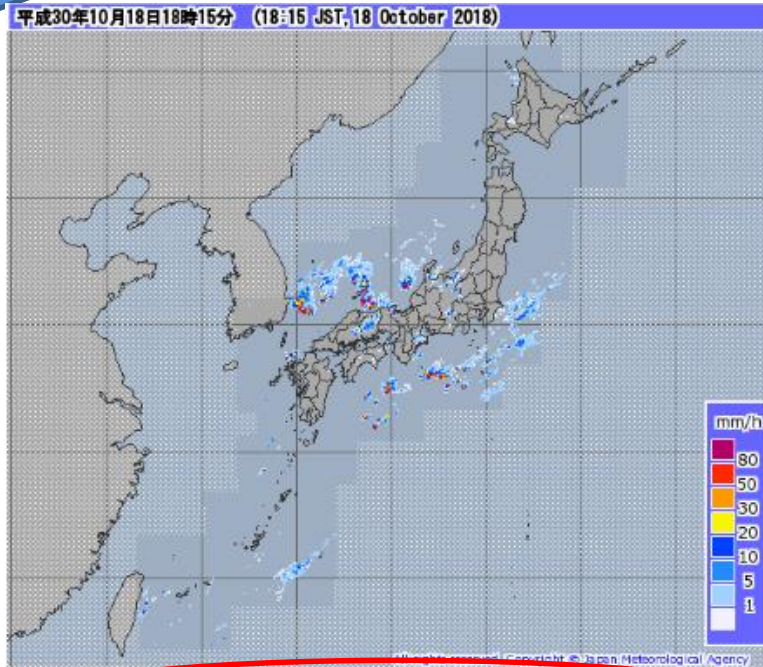




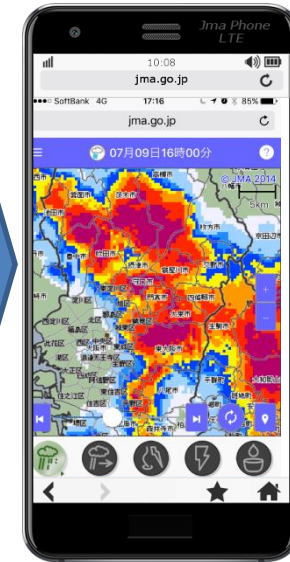
雨雲の動きや今後の雨の活用

お手持ちのスマートフォンで雨雲の動きが確認できます

① 気象庁HPのトップページにある「天気」または「大雨・台風」を選択する。



雨雲の動きの画面



雨の様子 (雨雲の動き / 今後の雨)

雨雲の動きを見る

雨雲の動き

今後の雨



② 「雨の様子」の「(雨雲の動き)または(今後の雨)」を選択する。

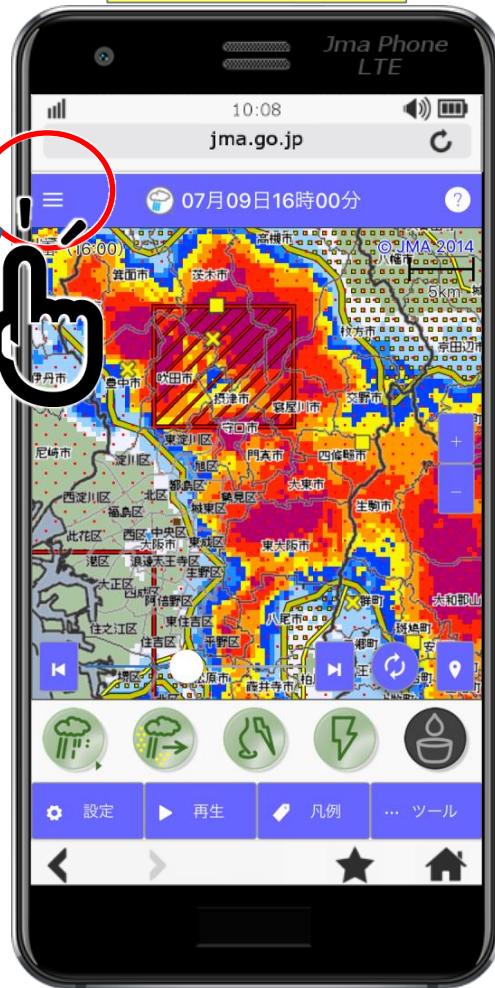


危険度分布の活用



危険が迫っている地域を確認する

雨雲の動き
の画面



ここを
選択する
ことで切り
替え可能

雨雲（「雨雲の動き」、「今後の雨」と、危険度分布（「土砂災害」、「浸水害」、「洪水」）を簡単に切り替えられます。





危険度分布の活用



危険が迫っている地域を確認する

このバナーが目印!!

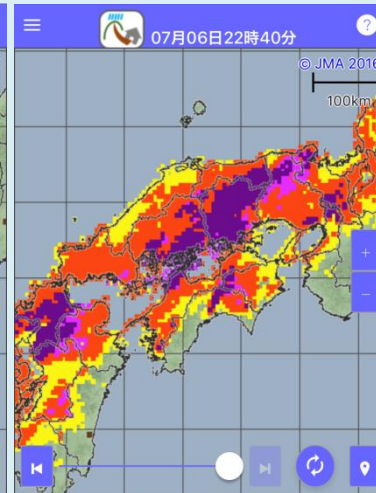
雨雲の状況のほか、

「浸水害」、「土砂災害」、「洪水害」

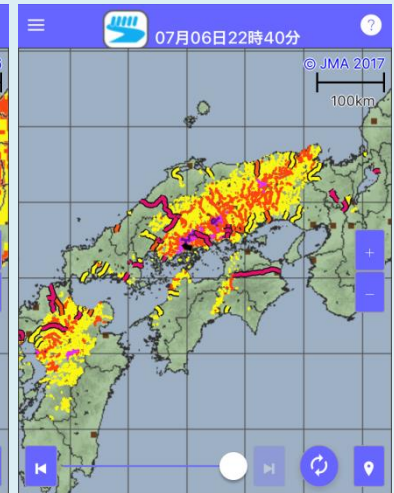
に対する危険度分布の切替表示ができます。



大雨警報(浸水害)の危険度分布



大雨警報(土砂災害)の危険度分布



洪水警報の危険度分布

※ 画像は、平成30年7月豪雨の際の危険度分布です。
以下のQRコードでそれぞれの危険度分布に、スマホで簡単アクセスが可能。



雨雲の動き(高解像度降水ナウキャスト)とあわせてご利用ください。



eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

5月28日より
提供開始

～台風・豪雨から「自らの命は自らが守る」基本的な知識ととるべき行動を学ぶ～

eラーニング教材の特徴

- ・ 時間や場所を気にせず誰でも自由に受講できるよう、気象庁ホームページで公開。
- ・ 5つのステップで、自宅の災害リスク、いつ、どこへ避難すべきか*を学習。
- ・ 各ステップごとのふりかえりテストで、重要ポイントを確認しながら学習。
- ・ 誰でもスムーズに学習できる、動画（各15～20分程度、音声解説付）形式の教材。
- ・ できるだけ一方的な説明・解説を避け、受講者にも一緒に考えてもらう教材。

※ 内閣府が「避難の理解力向上キャンペーン」として全国展開する「避難行動判定フロー」「避難情報のポイント」を基本とする内容（内閣府公開資料） <http://www.bousai.go.jp/fusuigai/typhoonworking/pdf/houkoku/campaign.pdf>



音声解説付き動画教材
(教材イメージ)

アドレス：<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-el/dounigeru.html>

学習する5つのステップ

01. 避難の理解からはじめよう

(避難を行うためのポイントを理解しよう)

02. あなたの家は大丈夫？

(あなたの家の災害リスクを知ろう)

03. どこに逃げたらいい？

(大雨の時の避難先)

04. 避難するときどうする？

(避難にかかる時間を考えよう)

05. いつ逃げたらいい？

(あなたの避難のタイミングを考えよう)

台風・豪雨時に備えて

- ・ 自宅の災害リスク
 - ・ いつ避難すべきか
 - ・ どこへ避難すべきか
- ...が学べます。



パソコンやスマホ等で
時間や場所を気にせず
自由に受講
(住民の皆さん)

今回公開する教材に対する受講者からの意見等を踏まえつつ、自主防災組合（自治会）、学校など、様々な団体やグループで学習できるよう、今回の教材の内容をベースとした参加型（ワークショップ）教材を、令和2年秋公開を目指して制作する計画

※本教材は、諏訪清二先生（兵庫県立大学 特任教授、防災学習アドバイザー・コラボレーター）の助言を受けながら制作しました。



eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

5月28日より
提供開始

～台風・豪雨から「自らの命は自らが守る」基本的な知識ととるべき行動を学ぶ～

アクセスはこちら⇒



●教材について

5つのステップに分けて、的確な避難を行うために必要なことを、動画で学習します。それぞれの動画の時間は、15分～20分程度です。

ふりかえりテスト

避難しよう！と思ってから避難が完了するまでには・・・

避難の **A** と避難先への **B** の時間が必要

どちらも、漢字2文字が入るよ！

音声解説付き
動画教材(例)

13

「避難」を理解するための5つのステップ

STEP 01 | 避難を行うためのポイントを理解しよう

STEP 02 | あなたの家の災害リスクを知ろう

STEP 03 | 大雨の時の避難先

STEP 04 | 避難にかかる時間を考えよう

STEP 05 | あなたの避難のタイミングを考えよう



「避難」に詳しい自分

自宅の災害リスクがわかる！
いつ、どこへ避難するべきかわかる！

教材01～05までを順番に受講することで「避難」を理解するための5つのステップを効果的に学ぶことができます。

あなたの、そして、地域の方々の命を守るため、この教材を、ぜひ周囲の方々に広めてください。



〈まとめ〉災害への心構え

平常時からの備え

地域の災害
リスクを知る



災害から命を守るための
知識、意識、訓練



災害時

“情報”を
フルに活用
安全確保行動!

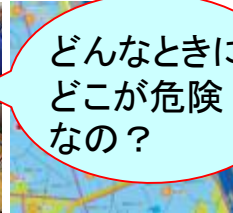
ハザードマップ、災害記念碑等で
地域に起きるかもしれない災害を
知りましょう。
最悪の事態を想定!

災害の知識、防災情報、とるべき
行動などについて確認し、家族や
組織内で話し合ったり、訓練してお
きましょう。

入手できる“情報”をフルに活用して最適な
安全確保行動を!
命を守るために最善を尽くします!



どんなときに
どこが危険
なの?



- ・大雨警報
 - ・洪水警報
 - ・土砂災害警戒情報
 - ・避難勧告
 - ・氾濫警戒情報
 - ・津波警報
 - ・特別警報
- などが出たら
どうする?



〇〇市
大雨・洪水警報

早めに避難してく
ださい

明るいうち
に避難所へ



- ・豪雨の中の避難は危険!
- ・2階以上への避難が安全な場合も